

しんば賀津也と歩む会 NEWS ニュース



平成15年7月1日発行

VOL.3

6,000部発行

ごあいさつ

国会議員になって、あっという間に2年が経ちました。

第156回通常国会は「イラク戦争」や「北朝鮮の脅威」「有事法制」など、日本の今日までの外交や安全保障の基本姿勢が問われた国会となりました。とりわけ「有事法制」は、まさか(有事)の時にどのように国民を守り、無事避難させるかという法律であり、北朝鮮問題や東海地震などの大災害を考えると、我が国にとって非常に重要な法案です。

毎日が有事であったイスラエルでの3年間の生活経験が、「武力攻撃事態への対処に関する(事態対処)特別委員会」(有事法制)の場で、机上の空論でない現実の議論をするのに本当に役に立ちました。「有事法制は戦争法制だ」とか「米国の戦争に巻き込まれるだけだ」言う人もいますが、それはまったく違います。日本の平和憲法の範囲内で国連憲章第51条に保障されている「自衛権」を行使し、国民の生命を政治が守るのは当たり前のことです。

そのような基本的な考え方から、イラク攻撃が開始された3月20日から6月6日有事関連3法案成立までの間、所属する「外交



6月6日 本会議場にて

防衛委員会」や「事態対処特別委員会」では民主党を代表して計10回質問に立ち、また本会議場においても討論に立ちました。特に、「事態対処特別委員会」の締め括り質疑では、NHKで全国に放映され、歩む会の皆様にも私の仕事の一端をご覧頂くことができました。このような素晴らしいチャンスを与えてくれた先輩議員に感謝します。このような活動ができるのも、私を国会という職場に送ってくれた「歩む会」の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

日本に迫る「有事」は北朝鮮などによる武力攻撃的なものばかりではありません。財政危機や経済危機など、この国に存在する様々な「有事」を一刻も早く解決するよう、これからも全力で闘ってまいります。今後とも、ご支援の程よろしく願いいたします。

参議院議員 榛葉 賀津也

ごあいさつ

しんば賀津也と歩む会の皆さんには、夏のバーベキュー大会や国会見学のときなど何回もお会いして、その度にあたたかく迎えていただいて、本当にありがとうございます。

来年の参議院の全国比例選挙で個人名を書いていただかなければならない予定でおりましたので、皆さんからも応援していただけようをお願いをし、支えましょうとお願いした方も多く、本当に感謝していました。

ところが、4月の東京6区(世田谷区の2/3)の補欠選挙で、民主党の石井紘基前議員の遺志をついで立候補することが急に決まりました。周知期間の少ない短期決戦型の選挙でしたが、多くの方々に支えられてなんとか乗り切りました。歩む会の方からも、世田谷にお住まいの方々をご紹介いただきました。おかげさまで9万9600票をいただき、自民党の越智通雄元議員に4万票以上の差をつけて当選することができましたが、この中に、しんば賀津也と歩む会の皆さんからの力強い応援がありましたこと、決してわすれません。この紙面をお借りして御礼申し上げます。

榛葉議員は、外交の専門知識を生かし、有事法制の特別委員会のメンバーとしても活躍しています。皆さんの期待に応える働きをしています。若く、これからまだまだ、皆さんのために働けます。一層のお支えを、私からもお願いいたします。

民主党はバラバラだと報じられますが、それぞれの意見を思い切り闘わせて、最後はひとつの結論にまとめるのが、本物の民主主義だと思います。取り組んでいる姿勢や政策をわかっていただけるよう、上手にやっつけていかなければと思っております。どうぞ、叱咤激励していただいて、一緒にもっと元気な日本を創りましょう!

衆議院議員 小宮山 洋子



活動報告

第2回総会 平成15年2月2日



2月2日(日)午後2時より菊川文化会館「アエル」大ホールにおいて、「しんば賀津也と歩む会」第2回総会・国政報告会を開催しました。初めての大ホールでの開催ということもあって、果たして集まるだろうか?という不安がありました。が、昨年の第1回総会以上に盛り上げたいという皆様の気持ちに通じてか、3階までほぼ満席の1,200人以上の参加がありました。ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

第2回総会では2002年活動報告の後、2003年度活動計画について可決され、新たなスタートを切りました。3年目を迎える今年度は更に後援会活動を充実していくと共に、機関紙である「しんば賀津也と歩む会ニュース」を年3回程度発行するなど、幅広い活動をしていきたいと考えています。



山由紀夫先生

総会の中で、榛葉議員から日頃のご支援の謝辞と近況報告を含めた国政報告があり、新聞やテレビからは知り得ないさまざまな話を聞くことができました。

第2部では「今なぜ政権交代か」をテーマに、民主党前代表である鳩山由紀夫先生の記念講演を行いました。昨年の民主党代表選挙のことをはじめとし、日頃の政治に対する思い、そして政権交代にける意気込みを熱く語っていただきました。幅広い見識をお持ちの鳩山由紀夫先生の講演に深い感銘を受けました。

閉会後も笑顔で参加者と握手をし、写真撮影に気軽に応じて下さる鳩山由紀夫先生にとっても親しみをもつことができました。国政報告会終了後は「しんば賀津也と歩む会」新役員との懇親を深め、支援者のご協力により「お茶の手揉み」も体験していただくことができました。

おかげさまで大成功の第2回総会。予想以上の来場に最後まで駐車場係をしていただいた青年部の皆さん、何週間も前から準備をしていただいた役員の方々の皆さん、本当にありがとうございました。

座談会開催

河城地区 3月8日(土)

堀之内地区 3月16日(日)

加茂地区 3月22日(土)

大東町地区 3月23日(日)

横地地区 3月29日(土)

内田地区 3月29日(土)

六郷地区 3月30日(日)

「素晴らしかった。ぜひ、今日出席できなかった人にも聞かせてあげたい!」、「賀津也君の話をじっくり聞きたい」など、2月2日榛葉議員の講演終了後、このような感想をたくさんいただいた結果、3月に上記7地区において「座談会」を開催することになりました。人集めから会場設営・座談会の進め方まで、役員の方が全て準備してくださったので各地区独自のスタイルとなり、いろいろ工夫が盛り込まれた座談会となりました。



河城地区 3月8日(土)

◆榛葉議員の話の内容は、3月20日のイラク攻撃開始の前後とあって、イラク攻撃を中心に日本の対応や日本経済への影響などについての説明がありました。また、新聞やテレビでは知り得ないサダム・フセインの生い立ちやフセイン政権の今後、さらには期限が迫った合併についてなど幅広い話に、参加者一同熱心に耳を傾けました。和やかさの中にも、国際社会の平和像や地域の未来像を真剣に語り合い模索する大変有意義な座談会となりました。

◆終了時には、榛葉議員を囲んでの記念撮影。お忙しい中、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



内田地区 3月29日(土)

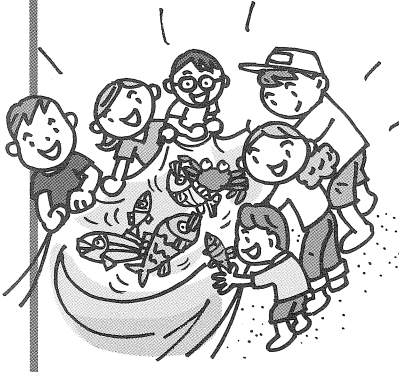
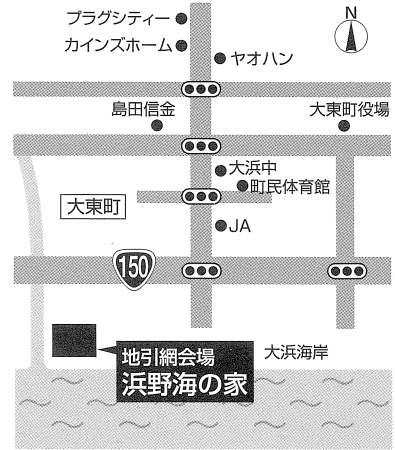
地引網in大浜海岸

7月19日(土)

大盛況だった昨年8月のバーベキュー大会。夏のメイン行事として、今年は大東町で地引網を開催いたします。宝探しなど楽しいゲームを企画中です。皆さまのご参加、お待ちしております!

- ◆7月19日(土) 10:00~14:00
- ◆大東町 大浜海岸 浜野海の家
- ◆会費 男性2,000円 女性1,500円 中学生以下無料

参加者人数、材料確保など準備の都合上から、会費は前売りチケット制とさせていただきます。申込みは掛川事務所または各役員まで、ご連絡ください。会場までの送迎については、別途連絡いたします。また、終了後ご希望の方は「大東温泉シートピア」を別料金にてご利用いただくこともできます。



主な国会質問 (第156回通常国会)

- 3月20日 「外交防衛委員会」 イラク攻撃1時間前の緊迫した状況での質問。開戦後の日本政府の対応を川口外務大臣・石破防衛庁長官・福田官房長官に詰め寄る
- 3月25日 「外交防衛委員会」 イラク攻撃での人的被害の状況や今後の対応を川口外務大臣・石破防衛庁長官・福田官房長官に質問
- 3月26日 「外交防衛委員会」 在外公館に関する法改正を審議。イラク攻撃での政府の米軍支持の理由・根拠を問い質す
- 4月24日 「外交防衛委員会」 国際民間航空条約議定書改定を審議。中東訪問を控えた川口外務大臣と中東政策を議論
- 5月7日 「決算委員会」 H13年度外務省決算を審議。ODAの効果的実施の観点から具体的に提案
- 5月15日 「外交防衛委員会」 テロ特措法基本計画再々延長の必要性の有無を川口外務大臣・石破防衛庁長官・福田官房長官に質疑
- 5月23日 「決算委員会」 H13年度農水省決算について亀井農水大臣に質疑。ウルグアイラウンド対策の総括などを厳しく求める
- 5月29日 「武力攻撃事態への対処に関する特別委員会」 福井県での地方公聴会にて河瀬一治敦賀市長他の公述人に質問
- 6月3日 「武力攻撃事態への対処に関する特別委員会」 森本敏拓大教授・軍事アナリスト小川和久氏他の参考人に対して質問
- 6月5日 午前 「武力攻撃事態への対処に関する特別委員会」 法案に関連し、宗教の自由・ジュネーブ条約のポイントを川口外務大臣・石破防衛庁長官・福田官房長官に鋭く質問
- 6月5日 午後 「武力攻撃事態への対処に関する特別委員会」 締めくり総括の場にて小泉総理をはじめ石破防衛庁長官・福田官房長官などに質問 (NHK入り)
- 6月6日 「本会議」にて党を代表して有事関連三法案の賛成討論に立つ
- 6月10日 「外交防衛委員会」 通常兵器条約一部改定を審議。併せてイラク復興について川口外務大臣と議論



海外要人との懇談

- 1月23日 イスラエル大使館にてイスラエル大使と懇談
- 1月30日 来日中のアフガニスタン・カプール大学研究者と懇談
- 2月6日 アフガニスタンの女性教員20名と懇談
- 2月7日 外務省のプログラムで来日したイスラエル・パレスチナのヤングリーダーと懇談
- 3月3日 ドイツ大使館ツィンマーマン公使・在日ドイツ人経営者と懇談
- 3月31日 来日中の韓国国会議員との「日韓国議員討論会」に出席
- 4月1日 エジプト大使館ファルーク参事官と懇談
- 4月1日 ドイツ大使館ツィンマーマン公使と懇談
- 6月11日 来日中のイスラエル・ギラディー軍将と懇談

海外での活動

- 2月15日 ~18日 スイスのジュネーブにてIPU、欧州議会共催の「WTOに関する議員会議」に出席
- 2月19日 ~23日 パレスチナODA視察
ラビン元首相の娘であるイスラエル前国防副大臣と懇談
ペレス元首相と懇談
- 4月15日 ~16日 韓国ソウル市において「韓国議員団会議」に出席

党活動

- 3月20日 新橋駅前にて菅代表と共に「イラク情勢に関する緊急街頭キャンペーン」実施

現在こんな活動しています

所属委員会	外交防衛委員会 決算委員会 国際問題に関する調査会 武力攻撃事態への対処に関する特別委員会理事
党職	国民運動委員会副委員長 文化団体局副局長 日韓議員交流委員会 幹事 静岡県連副代表
所属部門会議等	外務・安全保障部会 北朝鮮問題プロジェクト・チーム イラク問題等プロジェクト・チーム WTO対策プロジェクト・チーム 静岡空港問題検討プロジェクトチーム 医療現場における心理職の 国家資格化に関する作業部会事務局長
所属議員連盟	予防外交推進国会議員連盟 日本・北朝鮮難民と人道問題に関する民主党議員連盟 事務局次長 日本・イスラエル友好議員連盟 ウズベキスタン友好議員連盟 日本・パレスチナ友好議員連盟 日本・アフガニスタン友好議員連盟 東ティモール議員連盟 全国温泉振興議員連盟 民主党行政書士制度推進議員連盟

所属議員連盟	禁煙推進議員連盟 森林・林業・林産業活性化推進議員連盟 菜の花議員連盟 2005年日本国際博覧会「愛・地球博」民主党議員連盟 北方領土返還・四島交流促進議員連盟
所属勉強会ほか	車と社会を考える政策フォーラム 電力総連政策フォーラム エネルギー政策フォーラムUI ゼンセン同盟産業労働政策懇話会委員 地造船対策議員懇談会副会長 中東自由研究会事務局 政治文化を変える会 国際貢献と日本のあり方を考える会 民主党浜岡原子力発電所事故対策委員 民主党科学技術・産業政策研究会 民主党建設労働議員懇談会 民主党たばこ産業政策議員懇談会 民主党分権自治政策議員懇談会 民主党競馬産業問題研究会 日本国民の生命・財産・尊厳を守る国づくりを実現する会 部落開放推進委員会 ハンセン病問題の最終解決を進める国会議員懇談会 ウイルス性肝炎対策研究会 地球憲章推進日本委員会委員 「新情報化時代」研究会 明日の環境とエネルギーを考える会 ヘブライ大学留学者同窓会会員 日本・イスラエル親善協会会員 静岡県人会相談役 視覚障害児(者)の将来を考える会

賀津也の部屋

カナナクス・サミットから帰国したばかりの小泉総理が、少々疲れた面持ちで「事態対処特別委員会」に出席し、私の最後の質問に答弁してくれた。その場面はNHKでも放映されたが、テレビではわからない幾つかの駆け引きがある。例えば、時間。私の持ち時間は35分だが、テレビ入りの時は“絶対時間厳守”が鉄則だ。NHKの放映時間が決まっているため、時間がオーバーすると最後に質問する社民党議員の質問が途中で切れてしまうからだ。しかも、社民党の質問者はあの田英夫先生。結局、

委員長から「榛葉クン。34分でやってくれ…」との指令。総理や大臣への質問 内容同様に、時計を気にしながらの質問だった。しかも、テレビが入ると総理や大臣も気合が入るのか、いつもより答弁が丁寧で長い。(ちなみに最も答弁が長いのが扇千景国土交通大臣!) この日の総理も妙にハイテンションで、答弁が長めだった。しかし、長くてもポイントを外した総理答弁に野党席からヤジが飛び、「なんだーその答弁は!」「自分の役職を何だと思ってんだー!」すると、私の正面に座っていた小泉サン、眩くように「アイ アム ソーリ」。この寒いオヤジ・ギャグに気がついたのは、私と総理の隣に座っていた福田官房長官の二人だけ。委員会終了後のエレベーターで、福田さんと思わず「総理、相当お疲れのようですねー」とギャグの辛口評価をした。

WTOに関する議員会議に参加

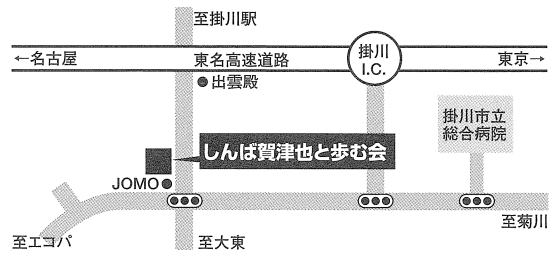
2月17日・18日、スイスのジュネーブで開催された「WTOに関する議員会議」に日本代表として参加しました。ご一緒させて頂いたのは、農水省出身のエキスパート・自民党の若林正俊参議院議員。折しも、政府側のWTO農業交渉も正念場を迎えており、日本代表団は「多様な農業の共存」という基本哲学を紹介しました。榛葉は特に「議員会議と政府間交渉との違いは、国益だけでなく市民の声を反映させられることだ。貧困問題等の責任をWTO自体に帰すのではなく、キャパシティ・ビルディングに資する援助手法の質と量の改善や多様性を尊重していこう」を訴え、会場からも理解と賛同の声があがりました。



編集後記

歩む会ニュースも今回で3回目の発行となりました。歩む会そして榛葉議員を盛り上げていくためにも内容をより充実したものにしていきたいと思ひます。ご意見・ご要望など、どしどしお寄せください。(編集委員一同)

『しんば賀津也と歩む会』会員募集中! わたしたちと一緒に榛葉賀津也の政治活動を支援していただける方を募集しています。詳しくは事務所までお問い合わせください。



発行者

しんば賀津也と歩む会

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356

<http://www.k-shimba.com> E-mail: go@k-shimba.com

発行責任者: 会長 松下知生
しんば賀津也と歩む会NEWSのお問合せは、榛葉事務所事務局 市野まで